

1 部

学習サポート

各種申込締切について

『試験・スクーリング情報ブック』にてご確認ください。

※2025年度版は通信教育部ホームページからご確認ください。

・学年暦→2024年度版・2025年度版 p. 4～5

・通信教育部カレンダー

（3月）→2024年度版 p. 17 （4月・5月）→2025年度版 p. 6～7

・演習・実習科目関連締め切り等

社福→2024年度版 p. 25～28 2025年度版 p. 24～27

精保→2024年度版 p. 29～30 2025年度版 p. 28～29

【重要】2025年度4月以降の冊子版の副教材について

『試験・スクーリング情報ブック2024』 p. 18他で既報の通り、『レポート課題集A・B・C』『試験・スクーリング情報ブック』『With』は2024年度（2024年3月）をもって冊子版（印刷物）での配付を終了いたします。その後につきましては、通信教育部ホームページにて閲覧していただく形となります。

【重要】2025年度以降の各種申し込みについて

2025年度以降の『With』冊子版の廃止に伴い、科目修了試験、会場スクーリング、各種演習・実習指導科目の郵送でのお申し込みが廃止となり、Web上での申し込み受付となります。

科目修了試験・会場スクーリングはポータルサイトでのお申込みとなります。

各種演習・実習指導科目につきましては、個別のご案内となります。具

体的な方法については『With』各号やポータルサイト等でお知らせいたしますので、ご確認の程お願いいたします。

幼保特例講座の延長に伴う対応について

令和6年6月に本特例制度にあたり2030年度までの延長が通知されました。これに伴い、本学における「幼保特例講座」を延長して開講させていただきます。詳細は前号171号6部「ご案内」p.41を必ずご確認ください。

ご卒業おめでとうございます

教員 MESSAGE

通信教育部 部長・教授 三浦 剛

ご卒業おめでとうございます。

通信課程で学び、卒業に至るまでには、強い意志と多くの努力が必要だったことでしょう。そして、皆さんを支えてくれたご家族やご友人、職場の方々の支えもあったことでしょう。

コロナウイルスのパンデミックを経験し、ロシアによるウクライナへの武力侵攻、イスラエルとハマスの戦争、道徳的な判断や市民的理想とは異なる見せかけのポピュリズムが政策として具現化していく現実に直面する今、私たちは大きな不安にさらされています。不安はいらだちや怒り、差別や分断を生みます。

本学の教育の理念は「自利利他円満」です。これは自己の利益と他者の利益が一致して、世の中が円満になるという意味で、「ともいき（共生）」の思想といわれています。このような時代にこそ、この思想が大きな意味を持ってきます。他者を思いやり、気にかけて、無視したりしないが、そのことからの見返りを求めない利他のこころ。恩送り（Pay it forward）などということもできる思想です。大きな不安の中でもこのような心を持つこと、それが自分を大きくしていく自利につながるのではないのでしょうか。誰もが共にいて、無視されたり、のけ者にされたりせず、お互いの違いを認め、気にし合い、気遣い合う社会の実現こそが求められるのではないのでしょうか。そのためにはどのように行動したらよいのか、なかなか答えを出すことはできません。しかし、ここで考えることを止めてしまっただうなるでしょう。このような状況でいかにもいきの社会を作るか、常に考え続けなくてはならないと思います。

考えることは学ぶことでもあります。本学の建学の精神は「行学一如」

です。これは、みなさんが大学で学んだ知識や理論は、現実の実践や経験において常に検証され、修正され、より確かなものにしていかなくてはならないということです。学び続けることにより理論は常に検証され、修正され、激しく変化する世の中の状況に立ち向かうための手段となります。私たちは学び続けなくてはなりません。

コロナ禍や戦争、政治的不安やグローバル化の急速な進行が進む今日、私たちは常に、人として何が正しいのかを問い、自利利他円満のころをもっとともいきの社会を作らなくてはならないでしょう。学び続けることが求められているのです。

